

## 工学研究科に共同研究講座を開設

工学研究科 荻野千秋教授

平野喜章特命准教授

国立大学法人神戸大学（学長：武田廣、以下「神戸大学」）は、株式会社日本触媒（本社：大阪市中央区、社長：五嶋祐治朗、以下「日本触媒」）から研究経費、研究者、設備等の提供を受けて、大学院工学研究科としては初めて、共同研究講座「サステナブルケミストリー（日本触媒）」を平成 29 年 7 月 1 日に開設いたしました。共同研究講座は、企業から資金、研究者を受け入れて、神戸大学内に研究組織を設置し、神戸大学教員と企業の研究者とが共通の課題について共同して研究を行うことにより、社会の発展にいっそう寄与する優れた研究成果が生まれることを促進します。

2012 年 7 月より、日本触媒からの出資による寄附講座において、サステナブルケミストリーによる産業創出を目指し、再生可能資源バイオマスの利活用（バイオリファイナリー）技術、再生可能エネルギー生産技術等に関する革新的技術の実践的な研究を行うとともに、新産業創出を担うイノベーション創出型の人材育成も行ってまいりました。

このたび、サステナブルケミストリー研究分野において、神戸大学が強みとしている先端研究分野と日本触媒の触媒技術、有機合成、高分子合成などの独自の保有技術との融合を図り、新規製品や新規事業創出につながる革新的技術の創製をより一層加速するため、共同研究講座を新たに開設することといたしました。具体的には、神戸大学が中心となって推進している文部科学省「先端融合領域イノベーション創出拠点形成」プログラムの一つである「バイオプロダクション次世代農工連携拠点（iBioK）」、神戸大学の学内組織である統合バイオリファイナリーセンターや先端膜工学センター、先端スマート物質・材料研究センターなどの工学研究科附属研究センター等と協働して、より緊密に産学連携の研究ネットワークを構築してまいります。

神戸大学は、「学理と実際の調和」の理念の下、全学的な研究力強化に向けた活動を展開し、研究大学としての国際的な研究競争力を向上するとともに、地域企業、地域社会との連携強化にも積極的に取り組み、その発展に貢献して参ります。

### 【共同研究講座の概要】

- 名 称 : サステナブルケミストリー（日本触媒）  
 場 所 : 国立大学法人神戸大学大学院工学研究科（応用化学専攻）  
 研究体制 : 教授 荻野 千秋[神戸大学大学院工学研究科（兼任、工学博士）]  
                   特命准教授 平野喜章[株式会社日本触媒より出向、工学博士]  
 設置期間 : 平成 29 年 7 月 1 日から平成 31 年 6 月 30 日までの 2 年間

### 【問い合わせ先】

■神戸大学大学院工学研究科研究助成係長 戸津川 宣久

TEL : 078-803-6332 E-mail : eng-jimu2016@office.kobe-u.ac.jp